



開業医向け 電子カルテ接続ソフト DF-70

本ソフトウェアは、当社検査機器の検査結果を開業医向け電子カルテシステムへ送信するソフトウェアです。

DF-70

▲ オーディオグラム

▲ チンパノメトリー

▲ 耳管機能検査(音響法)

▲ 耳音響放射射検査

患者IDの入力により
患者属性を電子
カルテから取得可能

患者情報の表示により
確実な関連づけ

検査データの確認
および
コメント入力が可能

開業医向け 電子カルテ接続ソフト DF-70

仕様

機能

- 電子カルテシステムからの患者情報取得 (ID連携)
- 検査装置からの検査結果取得
- 検査結果送信 - 検査結果を画像化して電子カルテへ送信 (画像連携)

電子カルテシステムとの連携 (敬称略、順不同)

- 対応ID連携システム** : Medicom-HRii, Medicom-HR, Medicom-HRii
Medicom-MC/XN, Medicom-MC/X-III
Medicom-MC/X-II, Medicom-MC/X
NewveExceed (パナソニックヘルスケア)
MedicalStation, QUALIS (BML)
TOSMEC DRCOREシリーズ, TOSMEC TRINITY
TOSMEC TRINITY SV (東芝), Doctor-SEED, Hi-SEED (日立)
- 対応画像連携システム** : Medicom-HRii, Medicom-HR, Medicom-HRii
Medicom-DP/X-III, Medicom-DP/X-II, Medicom-DP/X
Dr'spartner, Dr'spartnerfit (パナソニックヘルスケア)
EZCap Personal Plus, EzCap2 (スリーゼット)
TOSMEC DRCOREシリーズ, TOSMEC TRINITY
TOSMEC TRINITY SV (東芝), Doctor-SEED (日立)
Prime park (日本光電)
- 各社システムとの接続** : Ethernet (100base-TX)

対応する各システムの詳細につきましては、パナソニックヘルスケア (旧三洋電機)、BML、スリーゼット、東芝、日立、日本光電の各社へお問い合わせください。

検査装置との連携

- 検査装置との接続** : ER-60 : USBポート 1台に付き1ポート必要
ER-60以外 : RS-232-C 1台に付き1ポート必要
- 接続可能な検査装置** : 表1、2、3、4を参照 (旧検査機器については、当社営業部へお問い合わせください。)

取り込み可能な検査 : 表1、2、3、4を参照

その他

- 動作OS** : 日本語Windows® 2000 (SP2以上)
日本語Windows® XP professional SP2 (32bit)
日本語Windows® Vista Business SP1 (32bit)
日本語Windows® 7 professional edition (32bit)
- 動作PC** : 上記OSが動作可能なPC
検査機器台数分のRS-232-CポートおよびUSBポート (RS-232-Cポートは最大3個まで)
セキュリティキー用にUSB 1ポート
解像度1024×768 (XGA)以上

免責事項

- 防音室内にPCを入れる場合には静音型が必要です。
 - 出荷時に最新版のパターンファイルにてウイルスチェックをいたしておりますが、インストール後のアンチウイルス対策はお客様での管理をお願いいたします。
 - 本ソフトウェアでは「真正性」「見読性」「保存性」の確保をいたしていません。上記3要件を確保するためにはお客様による運用管理が必須となります。
 - Windows®のサービスパック、セキュリティホール対策パッチなどはお客様側での管理となります。
 - 本ソフトウェアは他のソフトウェアとの完全なる同居確認をしているわけではありません。本ソフトウェアを使用するPCでは他のソフトを使用しないで下さい。他社ソフトによる相性問題などが発生し動作不良などが発生しても、当社はその責を負わないものとします。
- ※NewveExceed, Dr'spartner, Dr'spartnerfit, Medicom-MC/X, Medicom-DP/Xはパナソニックヘルスケア株式会社の商標および登録商標です。
- ※TOSMEC DRCORE, TOSMEC TRINITY, TOSMEC TRINITY SVは、東芝メディカルシステムズ株式会社の商標です。
- ※Doctor-SEED, Hi-SEEDは、日立メディカルコンピュータ株式会社の登録商標です。
- ※Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※本仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。



- 本社・営業部 〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41
TEL:042-359-7880 FAX:042-359-7441
- 東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-8 (太陽館ビル)
TEL:03-3818-4133 FAX:03-3818-4140
- 仙台営業所 〒982-0015 仙台市太白区南大野田25-13
TEL:022-249-5533 FAX:022-249-5535
- 西日本営業所 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 (横山ビル)
TEL:06-6363-4133 FAX:06-4797-0111
- 関東Rion (株) 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-11-2
TEL:048-824-1205 FAX:048-824-8885
- 東海Rion (株) 〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-9 (スカイオアシス栄ビル)
TEL:052-954-1733 FAX:052-954-1734
- 九州Rion (株) 〒812-0025 福岡市博多区店屋町5-22 (朝日生命福岡第2ビル)
TEL:092-281-5361 FAX:092-291-2847

動作概念図

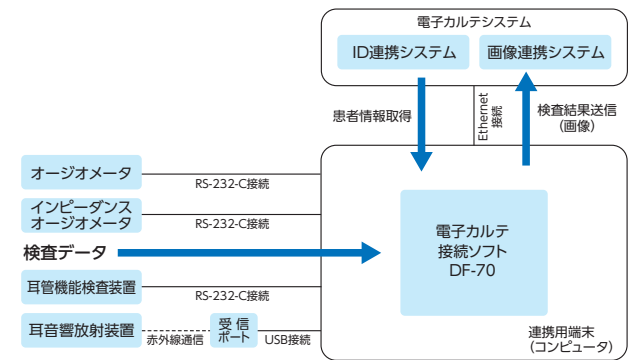


表1. 接続可能なオーディオメータ

検査機器	標準純音聴力検査				域値上検査	
	気導	骨導	MCL	UCL	SISI	
AA-74	○	○		○	○	(注)
AA79/79S	○	○		○	○	(注)

(注) SISI検査の結果としては気導のみ有効です。
※検査機器にて測定できる検査項目とDF-70にて取り込み可能な検査項目には相違があります。ご注意ください。
※オーディオメータは1台のみ接続可能です。

表2. 接続可能なインピーダンスオーディオメータ

検査機器	チンパノメトリー	レフレックス	
		AUTO1	
RS-22	○	○	
RS-33	○	○	
RS-41	○		

※検査機器にて測定できる検査項目とDF-70にて取り込み可能な検査項目には相違があります。ご注意ください。
※インピーダンスオーディオメータは1台のみ接続可能です。

表3. 接続可能な耳管機能検査装置

検査機器	音響法	インピーダンス法	T.T.A.G.法	インフレーション/デフレーション法
JK-05A (Dタイプ)	○	○	○	○
// (Sタイプ)	○	○		

※T.T.A.G.法とインフレーション/デフレーション法については通信可能な検査機器にその機能が搭載されている場合に限り接続することが可能になります。
※耳管機能検査装置は1台のみ接続可能です。

表4. 接続可能な耳音響放射装置

検査機器	歪成分耳音響放射検査
ER-60	○

※シングルモードに保存されたデータのみ取り込み可能です (マルチモードは非対応)。
※ER-60のソフトバージョンER60000A01H00Iには対応しておりません (ER60本体のバージョンアップが必要です)。
※PC側の赤外線受信ポートとして別売品ER-60-S24が必要です。

別売品 : DF-70追加ライセンス (DF-70A)

DF-70Aは、DF-70を複数本ご利用いただくお客様向けの追加ライセンス製品です。DF-70Aをご利用いただくためには、DF-70が必要です。

<http://www.rion.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は・・・